

令和3年度システム委員会活動報告

1. 会議等の開催状況

1.1 全体会議

- (1) 第1回会議(オンライン)
日時:令和3年7月27日(火)
議題:委員会事業内容および事業計画について
- (2) 委員会事業内容および令和3年度事業計画の策定にかかるメール審議(令和3年8月)
- (3) 第2回会議(オンライン)
日時:令和3年9月27日(月)
議題:令和3年度のスケジュールおよび活動計画・重点事項について
- (4) 令和3年度システム委員会活動経過報告等に係るメール審議(令和3年10月)
- (5) 総会準備事項等にかかるメール審議(令和4年4月)

1.2 各担当会議

- ・ 事例調査担当会議(オンライン)4回開催(令和3年9月～令和4年2月)
- ・ ワークフロー担当会議(オンライン)2回開催(令和3年9月、令和4年2月)

その他、Slackにより詳細打ち合わせを行った。

2. 令和3年度の活動計画

- 総合目録データベースをはじめとする、他機関と連携した学術情報システムを高度化することにより、知の総体を対象として、必要な情報が効率的・網羅的・安定的・継続的に発見できる環境を実現するための企画立案等を行う。
- 活動計画／重点事項
 - ・ 会員館の学術情報システムに関する事例調査・意識調査を行う。
 - ・ 近未来の図書館サービス、ワークフローについて検討を開始する。
 - ・ 大学図書館と国立情報学研究所との連携・協力推進会議これからの学術情報システム構築委員会及びその他の関連する外部組織と連絡調整・連携を行う。

3. 活動内容

(1) 新たな図書館サービスプラットフォームについて

新しい図書館システムを検討するうえでの情報収集の一環として、委員および委員の所属館職員を対象とした図書館サービスプラットフォームのデモを実施した。(令和3年10月)

(2) 図書館のシステムに関する取り組み事例集について

会員館のシステムに関する事例調査および会員館所属職員対象の意識調査を、ウェブアンケート形式で行った。(令和3年12月～令和4年1月)アンケート結果を取りまとめて、図書館のシステムに関する取り組み事例集を国大協ウェブサイト(会員用ページ)で公開した。(令和4年3月)

(3) ワーキンググループの設置について

図書館業務における課題解決につながる企画立案および図書館サービス、ワークフローの将来像を検討することを目的として、2つのワーキンググループを設置した。(令和4年5月)

(4) 委員会活動の効率的な遂行のためのオンラインツールの試験運用について

委員会やワーキンググループ活動のDX化を視野に入れ、タスク・プロジェクト管理ツールの試験導入を行った。(令和4年5月)

4. 委員構成

委員長:	佐久間 淳 一	名古屋大学附属図書館長
委員:	佐藤 初 美	北海道大学附属図書館管理課長○
	佐藤 初 美	東北大学附属図書館総務課長●
	阿藤品 治 夫	茨城大学研究・社会連携部学術情報課長
	斎藤 未 夏	東京大学附属図書館情報サービス課長
	野中 雄 司	富山大学学術情報部図書館利用支援課長
	加藤 淳 一	浜松医科大学学術情報課長
	相原 雪 乃	名古屋大学附属図書館事務部長
	瓜生 照 久	九州大学附属図書館事務部長○
	瓜生 照 久	九州大学附属図書館DX支援室図書館専門員●
	鈴木 雅 子	神戸大学附属図書館事務部長●
事務局:	鈴木 雅 子	名古屋大学附属図書館情報管理課長○
	佐藤 久美子	名古屋大学附属図書館情報管理課長●
	小嶋 悦 子	名古屋大学附属図書館情報管理課企画調整係○
	小嶋 悦 子	名古屋大学附属図書館情報管理課課長補佐●

○:令和4年3月31日まで

●:令和4年4月1日から